

著名工事 視察の手引

地下鐵著名工事

①上野、淺草間東京地下鐵道工事 ②路下式開鑿の地下鐵道として我國最初の工事で最も注目すべきもの、(工事書報大正15年7月号参照) ③可倒式杭打機を初め掘鑿土砂の排出運搬設備、鐵骨及びコンクリート工事設備等見るべし。④停車場構築工事中 ⑤社長は工學博士野村龍太郎氏、技師長は遠武勇熊氏建設課長は愛甲勇吉氏 ⑥大倉土木株式會社の請負 ⑦昭和2年12月 ⑧上野驛下車、直に其附近より視察すべきも、下谷萬年町の地下鐵出張所に一應申込むが便利なり ⑨上野、淺草の兩公園を控へて帝都遊樂の一等地、尙復興局の隅田川大橋梁工事に近し。⑩上野萬世橋間東京地下鐵工事 ⑪鐵骨混擬土の設計を前回より大に經濟的にした事と工法に熟練したる事等で一々當りの工事費見積も前回より數十萬圓を輕減してゐる ⑫前回の機械設備を最も能率的に扱ひ得るに至つた ⑬七月十日より上野廣小路にアイビーム打込に着手 ⑭七月二十八日末廣町アイビーム打込に着手 ⑮現場主任平田技師 ⑯大林組 ⑰未定 ⑯省線御徒町驛下車又は萬世橋下車徒步5分 ⑯廣瀬中佐銅像、聖橋等在り。

鐵道改良著名工事

①鐵道省東京山手線御所トンネル工事 ②都市に於ける地下鐵道工事として經濟的設計になる函型ラーメン式鐵筋コンクリートで最新の工法に依る(工事書報九月、十月参照) ③シートバイル、デーゼルショベル、コンクリートバツヤープラント等使用 ④延長 1386 呪の内四谷口及び信濃町口のコンクリートを終り日下中央部コンクリート工事中 ⑤東京第二改良事務所中央線工事係主任技師中山忠一郎氏、現場主任技師内保氏 ⑥大倉土木株式會社 ⑦昭和3年4月 ⑧省線四谷驛下車工事係詰所に案内を乞ふ事 ⑨神宮外苑に東洋一の模範道路及び聖德記念繪畫館を見るべし。⑩鐵道省第一改良事務所、秋葉原驛改良工事 ⑪市内貨物驛として高架驛と三階驛との交叉連絡にエレベーター其他の機械設備は最新のもの ⑫バイルドライバー、鐵骨及びコンクリート工事に相當の設備在り ⑬貨物驛橋梁工事竣工、貨物ホーム通路エレベータ等の施設工事中、兩國お茶の水間の交叉工事は第三ホーム一部鐵骨に着手 ⑭第一改良事務所設計、工事主任松田技師御徒町出張所主任伊本技手 ⑮錢高組請負 ⑯昭和8年 ⑯省線秋葉原驛下車、驛構内 ⑯有名なる大河戸博士の特種設計になる神田川コンクリートアーチ橋在り。

橋梁著名工事

①復興局隅田川藏前橋新設工事 ②2ヒンデアーチ

本欄は次の順序に配列記載します

- ①工事ヶ所名稱 ②工事特長 ③工事設備
- ④工事現狀 ⑤工事設計及主任 ⑥工事施工者
- ⑦竣工豫定 ⑧道順旅費 ⑨附近名地勝

3徑間上路式全長 157 米幅 22 米工事費 160 萬圓

①初めてシートバイルを使用して好結果を得た架橋設備として諸種の見るべきものあり ②床版及び高欄下工事中 ③復興局橋梁課長田中豊氏、工事課長森田三郎氏、現場主任技手高橋彌三郎氏 ④鐵桁製作東京石川島造船所、下部工事直營人夫供給者廣橋組 ⑤昭和2年12月 ⑥東京市電淺草藏前下車復興局隅田川出張所にて案内を乞ふ事 ⑦隅田川六大桥工事及び構内にインデーションバツチャーブラント据付けあり。

道路著名工事

①東京府日黒、巢鴨附近東京府還狀放射道路新設工事 ②延長 8 里幅 12 間の舗装道路を新設するものにしてコンクリート、アスハルト等の工事 ③アスハルトプラント、アスハルト散布機等使用 ④日黒大崎、大塚、巢鴨附近舗装工事中 ⑤東京府土木部第一道路改修事務所長(日黒)鈴木善之助氏第二出張所長(大塚)上村爲氏 ⑥直營及び請負 ⑦昭和5年

⑧省線日黒驛下車、又は省線池袋驛下車何れも徒步10分にて現場 ⑨日黒不動、社線に乗換へて田園都市など在り、池袋驛より武藏野線及び東上線に乗換へれば多種の遊覽地あり。

地方道路橋著名工事

①靜岡縣靜岡清水間國道第一號工事 ②12間幅一部舗装工事 ③日下工事中 ④靜岡縣廳土木課 ⑤請負 ⑥昭和4年3月 ⑦東海道線靜岡驛下車 ⑧清水港工事、三保の松原、久能山等近し。

①靜岡縣金谷、日坂間國道第一號線 ②山間の道路にして4間幅 ③日下工事中 ④靜岡縣廳土木課 ⑤請負 ⑥昭和2年中 ⑦東海道線金谷驛下車 ⑧小夜の中山夜泣石。

①靜岡縣濱名湖道路橋 ②鐵筋コンクリートアーチ橋、橋脚工事は井筒基礎使用 ③十月頃起工 ④靜岡縣廳土木課設計 ⑤未定 ⑥昭和3年 ⑦東海道線濱名湖下車 ⑧辨天島。

架空索道(旅客用)

①三重縣北牟婁郡尾鷲町熊野街道矢之川旅客索道 ②單線循環式延長約1哩高差1,800呎動力は20馬力電動機輸送量一時間120人 ③客車四人乗、貨物搬器60貫積鐵塔9基綱索徑1吋張力38噸速度每秒3乃至6呎 ④運轉昭和2年五月二十九日開通後運轉中 ⑤安全索道商會設計施工 ⑥企業者紀伊自動車株式會社 ⑦省線紀勢本線柏崎驛下車、自動車約二時間にて尾鷲町に着、尾鷲町より自動車二十分にて矢之川索道大橋停車場着 ⑧矢之川停車場から索道十五分間で安々と峠の絶頂に登り自動車に乗り、

著名工事 視察の手引

換え約二時間で木ノ本町に入り、青松白砂の有馬松原海岸を快走して二時間にて新宮町に入る。附近に那智の瀧、熊野本宮、滝八丁等あり。

河川著名工事

- ①荒川下流改修工事の小松川閘門工事 ②基礎は鋼筋混擬土杭、米松杭1尺2寸角50尺二本継ぎ及鐵骨混擬土床板。揚扉式 ③シートバイルにより締切施工 ④十月現在基礎杭打準備工事中 ⑤内務省東京土木出張所内務技師青山士氏 ⑥直營工事主任技師原口忠次郎氏 ⑦昭和四年三月。
- ①荒川下流改修工事の船堀閘門工事 ②基礎は75尺米松杭及び鐵筋コンクリート床張、揚扉式 ③90尺杭打機使用 100馬力吸入瓦斯機関により發電 ④十月現在基礎杭打施工中 ⑤内務技師青山士氏 ⑥直營工事主任内務技師原口忠次郎氏 ⑦昭和4年3月。
- ①多摩川改修工事の川崎河港工事 ②金森博士の發明せる鐵筋煉瓦使用の揚扉式水門 ③十月現在水門扉取付中繫船岸壁工事中 ④内務省東京土木出張所技師金森誠之氏 ⑤直營工事主任内務技手小林一恵氏 ⑥昭和2年10月 ⑦省線又は京濱電車にて川崎驛に下車事務所の久根崎迄自動車10分 ⑧川崎大師京濱新國道及び新六郷橋在り。

河川著名工事(最近竣工せしもの)

- ①岩淵水門(荒川下流改修工事) ②基礎は井筒及び鐵骨混擬土床版を併用す ③上下流に防水堤締切をなし河底まで人力掘鑿をなす ④大正十三年三月竣工 ⑤内務技師青山士氏 ⑥直營工事主任元内務技師森田三郎氏。
- ①小名木川閘門(荒川下流改修工事) ②基礎は鐵筋混擬土杭1尺2寸角45尺杭2本継、復閘式 ③防水堤にて締切をなす ④大正十三年九月竣工 ⑤内務技師青山士氏 ⑥直營工事主任内務技師宮本武之輔氏。
- ①關宿水堰(江戸川改修工事) ②基礎井筒、ストニーワー式門扉 ③昭和二年三月竣工 ④内務技師青木節郎氏 ⑤直營工事内務技師池田信氏。
- ①横利根閘門(利根川改修工事) ②基礎井筒複閘式 ③大正十年三月竣工 ④内務技師工學博士中川吉造氏 ⑤直營工事主任元内務技師牧野雅樂之丞氏 ⑥香取神宮。
- ①小野川水門(利根川改修工事) ②基礎混擬土を水中施工とす、水門上に撥土橋を架す ③大正十二年三月竣工 ④内務技師金古久次氏 ⑤直營工事主任内務技師阿部清紀氏 ⑥香取神宮。

都市河川著名工事

- ①大阪市北區堂島堂島川可動堰 ②ティンターゲー

本欄は次の順序に配列記載します。

- | | | |
|---------|----------|--------|
| ①工事ヶ所名稱 | ②工事特長 | ③工事設備 |
| ④工事現狀 | ⑤工事設計及主任 | ⑥工事施工者 |
| ⑦竣工豫定 | ⑧道順旅費 | ⑨附近名勝地 |

トにて自動的に河川を清流する我國最初の都市工事 ③シートバイル締切及び浚渫機等使用 ④側開門と二徑間分竣工 ⑤工學博士岡部三郎氏設計、大阪市土木部河川課施工(工事畫報昭和二年一月及び三月参照) ⑥キソ及橋脚工事錢高額請負 ⑦昭和2年度 ⑧大阪驛より往復40分 ⑨大阪市役所、堂ビル中ノ島公園等。

ニューマチックケーソン工事

- ①鐵道省關西線木曾川揖斐川橋梁改良工事 ②16ヶの基礎工事にニューマチックケーソンを利用して5ヶ月間に軸體工事全部を施工したる東洋第一の迅速工事(工事畫報二、三、六月號参照) ③ケーソン用の壓搾空氣設備コンクリート施工設備、移動大棧臺、デーリック其他最新の工事設備在り ④木曾川の方は既に工事を終り揖斐川の方へ準備工事中にして十二月よりケーソン工事着手 ⑤設計は鐵道省工務局、工事施工は名古屋鐵道局工務課、工事主任は同課木曾川出張所長釣宮盤氏 ⑥名古屋鐵道局工務課直營構架設は大林組請負 ⑦昭和3年 ⑧名古屋驛から關西線に乘換へ長島驛に下車、驛より現場迄徒步10分、名古屋驛から現場工事視察往復半日にて足る、旅費は金1圓以下 ⑨木曾川、揖斐川の伊勢灣の河口に近く一種の水郷氣分の在る處、伊勢神宮又は奈良方面への途中下車に適す。
- ①新潟市信濃川口萬代橋改築工事 ②延長160間の間にメインアーチ6徑間コンクリートアーチ橋として田中豊氏の經濟的特種設計になるもの橋脚基礎にはニューマチックケーソンを使用 ③工事用機械設備相當に在り ④日下基礎工事着手 ⑤設計は隅田川六太橋を設計したる復興局橋梁課長の田中豊氏工事主任は永代橋の工事主任技師たりし正子重三氏 ⑥新潟縣廳土木課直營 ⑦昭和3年度 ⑧新潟市(視察者は新潟縣廳土木課長へ一應紹介せらるゝが便利) ⑨附近に信濃川の改修工事あり。

トンネル著名工事

- ①鐵道省熱海線丹那トンネル ②地質學的に謎の丹那盆地を貫く廣軌復線型のトンネルにして世界的の難工事たり ③坑内の湧水多量なると水壓の大なると世界に例なく、防水、排水、化石工法、シールド、グルーチングの諸設備在り ④東口は坑奥グラウチング中西口は坑奥にて壓搾空氣使用準備 ⑤熱海建設事務所長池原英治氏東口主任は樋口技師西口主任は岡野技師 ⑥直轄工事東口は鐵道工業會社の勞力供給西口は鹿島組の労力供給 ⑦未詳 ⑧東口は熱海驛下車徒步5町、西口、駿豆鐵道大場驛にて鐵道省材料車に乘換10分 ⑨東口は熱海溫泉、西口は駿豆鐵道沿線の諸溫泉。

著名工事 視察の手引

①鐵道省上越南線及び北線清水隧道工事 ②東洋第一の長大隧道延長實に31,831.8呎 ③在ゆる近代的隧道工事設備を有す ④南線の土合口900呎湧水の爲め導坑休止、北線の土樽口は十月一日導坑10,000呎の紀念式舉行 ⑤土合口は東京建設事務所長楠田九郎氏、工事主任技師佐藤周一郎氏、土樽口は長岡建設事務所長淺間逸雄氏、工事主任技師渡邊寛治氏 ⑥兩口とも鐵道省直轄工事 ⑦昭和四年度 ⑧土合口は上越南線後閑驛下車、土樽口は上越北線湯澤驛下車共に現場に輕便軌道あり ⑨南北兩口とも附近に約1哩のループ隧道工事中、日下紅葉の時期にして附近に閑静なる温泉もあり。

水力電氣著名工事

①關東水力電氣會社作久發電所工事 ②鐵管路にディフェレンシアルサージタンクの設備を有する我國最初の設計、使用水量最大2,125箇落差386尺大調整池の利用により出力最大66,000キロを發電するもの ③水壓鐵管の鉄打にブルリベーターを初めて使用し堰堤コンクリート施工にイナンデーションバツチャーブラント使用 ④取入口其他約六分通り出來 ⑤關東水力電氣株式會社技術部長鶴田勝三氏 ⑥請負飛島組、加藤組 ⑦昭和三年十一月 ⑧上野驛より高崎を經て前橋驛又は濫川驛下車自動車20分にて阪東橋下車徒步20分にて作久發電所事務所に達す ⑨伊香保温泉、利根川の清流紅葉に好し。 ⑩岩越電力株式會社發電工事 ⑪底落差にして使用水量の大なる點は日本唯一のものである即ち使用水量最大8,000箇落差74尺ダム式發電所にして出力40,500キロ ⑫堰堤假締切を終つた處 ⑬岩越電力會社坂縫役技師長たる三野熊雄氏 ⑭請負飛島組 ⑮昭和3年 ⑯新潟縣東蒲原郡鹿瀬村角神岩越西線鹿瀬驛から約10町。 ⑰山梨縣亘摩郡三里村新倉東京電力株式會社田代川第一發電所 ⑱田代川の水を富士川へ放流して高落差を利用する點に於て有名なるもの第一發電所は落差1152尺水量217箇出力16,723キロ、第二發電所は差落1625尺水量192箇出力20,800キロ、⑲交通不便の地點故材料運搬設備として索道9哩軌道7哩等見るべし ⑳第一發電所はすでに工事完成八月中旬試運轉、第二發電所は十月完成の豫定 ㉑技師長村尾栄氏現場主任建設所長は新井榮吉氏 ㉒第一は請負日本工業合資會社第二は請負間組 ㉓第一は九月第二は十一月 ㉔第一は中央線甲府驛より飯富迄乗合自動車あり、第二は東海道線富士驛より富士身延鐵道終點より至る ㉕身延山久遠寺に參詣。 ㉖黒部川柳河原發電所工事 ㉗落差408尺水量

本欄は次の順序に配列記載します

- ①工事ヶ所名稱 ②工事特長 ③工事設備
- ④工事現狀 ⑤工事設計及主任 ⑥工事施工者
- ⑦竣工豫定 ⑧道順旅費 ⑨附近名勝地

1750個出力50,000キロ ④水路の一部分竣工 ⑤日本電力株式會社技師石井頼一郎氏 ⑥請負日本工業合資會社 ⑦本年内 ⑧富山縣下新川郡中山村柳河原、鐵道省線三日市驛にて黒部電鐵に乗換へ宇奈月下車 ⑨宇奈月溫泉と黒部渓谷の勝。

⑩庄川水系小牧發電所 ⑪ダム式發電所にして高さ260呎長さ1,000呎貯水量13億立方尺、落差240呎にて出力72,000キロを有する東洋第一のコンクリートの大堰堤工事 ⑫ケーブルウェー、コンクリートシート、デーリック其他混凝土工事の大設備を使用す ⑬八月初旬現在出來高堰堤コンクリート14,000坪にして日々130立坪の混凝土を施工しつゝあり ⑭日本電力株式會社技師石井頼一郎氏 ⑮請負飛島組 ⑯昭和三年中 ⑯富山縣東郷波郡青島村小牧。

朝鮮著名工事(水力電氣)

①朝鮮咸鏡南道赴戰江朝鮮水電會社赴戰江水力發電工事 ②鴨綠江の支流を堰留め日本海に逆流して3,000尺以上の落差を利用するもの(工事畫報六月號参照) ③工事專用鐵道、索道、インクライン、機械修繕工場等の大設備を見るべし ④8月現在では堰堤基礎工事、隧道の豊坑、横坑、斜坑等進行しつゝあり ⑤設計は京城南大門通り朝鮮水電株式會社工務部長久保田豐氏、現場工事部長は松村種雪氏(視察者は京城の本部へ一應紹介すれば便宜在り) ⑥コンクリート工事を直轄とする外は全部請負にて第一工區松本組、第二工區長門組、第三工區と大堰堤は間組、鐵道工事は鹿島組及び西松組其他 ⑦昭和6年 ⑧京城より咸鏡南部線咸鏡驛に下車し、私設朝鮮鐵道咸南線に連絡乗車し、西新興驛に下車、同所より以北は水電會社專用線に乗車の事、事務所は松興里に在り旅館三島屋の宿泊料一泊一等金3圓50錢、京城から西新興驛迄、二等往復汽車賃23圓、京城から工事ヶ所最北の堰堤迄往復日數7日間を要す。 ⑨千佛山の奇山峻峰在り、咸興は李朝發祥の地で本宮歸州鑄、定陵、和陵等がある。

港灣著名工事

⑩神戸港改修工事、岸壁工事、埋立工事、浚渫工事 ⑪高西博士の特種ケーンソを岸壁に使用す、防波堤は基礎を深へ捨石するの特種工法 ⑫コンクリートケーンソの進水に浮ドックを使用せり ⑬國內貿易設備工事、外國貿易設備工事、防波堤等工事中 ⑭内務省神戸土木出張所長阪本助太郎氏、ケーンソ工事は高西博士、岸壁、埋立、浚渫、防波堤工事主任は荒木博士 ⑮内務省神戸土木出張所直營、割石も直營採取 ⑯昭和8年 ⑯三宮驛下車内務省土木出張所迄徒步10分 ⑯三菱及び川崎造船所、六甲山

著名工事 視察の手引

阪神國道、布引等、神戸市内外の高架線鐵道改良工事。

①横濱港改修工事、岸壁工事、埋立工事、浚渫工事
②護岸のアーチ型扶壁體と岸壁に使用のケーソンは岡部博士の耐震設計 ③ケーソン製造用の經濟ドック在り、アーチ型特種コンクリート擁壁製作諸設備土丹盤浚渫にデツバードレツチャー使用 ④第三期埋立完成、外國貿易岸壁及び護岸に特種ケーソン使用中、浚渫工事中 ⑤横濱出張所長安藝杏一氏浚渫埋立工事主任榜木技師、岸壁ケーソン工事主任鮫島技師、機械主任宮武技師 ⑥内務省横濱土木出張所直營 ⑦昭和5年 ⑧横濱驛下車、内務省土木出張所迄徒步5分 ⑨横濱市内に復興工事として視るべき道路、橋梁、河川、區劃整理、建築數多あり。

港灣著名工事…(2)

⑩關門海峽整理工事 ⑪平常潮流每時八浬あり、斯る急流に於て而も硬質の岩礁を碎岩浚渫する工事は他に比例なき難工事にして、然も著々として其効を收めつゝあるは世界に誇るに足る ⑫碎岩船、バケツドレツジャー等 ⑬約九割 ⑭内務省下關土木出張所長片山貞松氏工事主任木津正治氏機械主任小松郁次郎氏 ⑮直營 ⑯昭和3年度(起工明治四十三年度) ⑰下關驛下車内務省土木出張所へ約半里、同所にて案内を乞はれ度し ⑯馬關海峽、壇の浦、赤間宮、安德天皇御陵、城山等。

⑪門司港修築工事(岸壁、防波堤、浚渫埋立工事)
⑫特種ケーソン及びL形ブロック使用 ⑬ケーソン及びL形ブロック製作設備、進水臺、浚渫船等 ⑭約七割竣工 ⑮内務省下關土木出張所長、片山貞松氏、工事主任木津正治氏、機械主任小松郁次郎氏 ⑯内務省下關土木出張所直營 ⑰昭和4年度(起工大正8年) ⑱下關驛下車内務省土木出張所へ約半里同所にて案内を乞はれ度し ⑲附近に下關港修築工事在り。

⑲敦賀港修築工事(岸壁、防波堤、浚渫、埋立工事)
⑳深海に於ける防波堤工事 ⑲ケーソン及び方塊製作、進水設備、石材採取及び運搬設備、諸機械電動設備、浚渫船等 ⑳約二割竣工 ⑲内務省名古屋土木出張所長前川貫一氏、工事主任千田正重 ⑲内務省名古屋土木出張所直營 ⑳昭和5年度(起工大正十一年度) ⑲敦賀驛下車 ⑳金崎城址、氣比神宮(官幣大社)

㉑鹿兒島港修築工事、防波堤工事、浚渫工事、舊臺場除却工事 ㉒防波堤はケーソンを使用す、舊臺場除却及浚渫工事にデツバード式浚渫船を使用し非常なる好成績を挙げ岩石掘鑿工費低減のレコードを造りつゝあり ㉓ケーソン製作、進水設備 ㉔昨年九月より事業開始竣工と見るべきものなし ㉕内務技師

本欄は次の順序に配列記載します

- ①工事ヶ所名稱 ②工事特長 ③工事設備
- ④工事現狀 ⑤工事設計及主任 ⑥工事施行者
- ⑦竣工豫定 ⑧道順旅費 ⑨附近名稱地

三好貞七氏 ⑩内務省下關土木出張所直營 ㉖昭和7年度 ㉗鹿兒島驛下車 ㉘櫻島、城山、磯邸、西南戰爭遺跡

㉙境港修築工事 防波堤工事、岩壁工事埋立工事、浚渫工事 ㉚混擬土方塊、L型ブロック使用 ㉛方塊及L型ブロック製作設備、浚渫船、起重機船、石材採集設備等 ㉜約五割竣工 ㉝内務技師太田壽氏 ㉞内務省大阪土木出張所直營 ㉟昭和4年度 ㉞境港驛下車境港修築事務所迄約十八丁 ㉟弓ヶ濱、美保神社(國幣中社)、五本松公園。

東京附近海港著名工事

㉟東京市隅田川口改良工事 ㉚埋立及び浚渫工事埋立面積106萬坪防波堤1,440間繫船岸壁500間等の築造工事、繫船壁の工事特長は高さ3呎幅29呎の鐵筋混擬土造の潜函を使用せる事、防波堤は輕易なる假防波堤の構造で幅甚だ大にして20間なる事等 ㉛鋤鍵式の浚渫船一日の能力700立坪一隻250立坪一隻200立坪一隻搔揚式300立坪一隻掲揚式50立坪3隻ポンプ式浚渫船一日能力500立坪一隻350立坪一隻300立坪一隻、(堀鑿機付) ㉜高さ15尺幅員20間の假防波堤は既に延長970間を完成し350間は工事中。十二月末迄には航路8呎の水深を有する海上より芝浦迄は最大干潮面下18呎即ち平時約21尺滿潮時24尺深さ以上に堀鑿完了の見込。繫船場は棧橋附近干潮時に10尺平時23尺滿潮時26尺、芝浦町地先は同上、猶ほ其の護岸添へは干潮時30尺平時33尺滿潮時38尺に堀鑿され別途製作工事中の25尺岸壁用兩塊の据付けを待てり。20尺棧橋及25尺岸壁工事個所の航路を隔てたる海面は將來の船舶繫船場として既に繫船標六個沈設され日一日と外方に面積を擴めつゝあり ㉝東京市役所河港課長技師永井松郎次氏掛長技師山村與吉氏河港課芝浦出張所長技師武藤信雄氏同所技師上野長三郎氏 ㉞全部直營 ㉟昭和6年 ㉟省線田町又は市電本芝一丁目下車海岸の方へ出る ㉟泉岳寺、芝浦海岸一帶等。

㉟三井物産會社鶴見埠頭工事 ㉚Fツクイケ所(繫船壁延長千尺) 河岸繫船壁延長千二百尺工費約3百萬圓 ㉛繫船壁の永久構造にラルゼン式鐵矢板16米半の長尺物を使用す ㉜昭和2年4月起工、目下着々進行中 ㉝設計及工事監督主任工學士有光壬辰氏神奈川縣川崎市扇町三井物產鶴見埠頭工事事務所電話川崎九四六番、㉝清水組請負 ㉟未調 ㉞東海道線鶴見驛下車安善橋行乗合自動車にて終點下車、東京電力鶴見發電所正門横を河岸へ渡船百間にて工事現場到着時間40分 ㉟鶴見總持寺、花月園、新京濱國道、淺野造船所、東京灣埋立會社工事等。

市電軌道著名工事

㉟市内本所區外手町龜澤町間軌道位置變更工事 ㉚

著名工事 視察の手引

軌條入換軌道位置變更 ③軌條接合にテルミットデュイント及びアボットデュイントプレート使用 ④七月着手 ⑤景山技師 ⑥水野甚次郎氏請負 ⑦昭和二年十月下旬 ⑧市電龜澤町下車及省線兩國驛に近し ⑨被服廠跡震災記念地鶴田川架橋工事等。

上水道著名工事

①東京市接續の豊多摩郡北豊島郡に大給水工事をなす荒玉水道町村組合 ②多摩川の伏流(河底)を水源とし集水暗渠より唧筒にて濾過池に送り淨水池に入る、唧筒にて配水塔に汲上げ自然流下にて給水す ③砂利採取機械及び堀鑿機其他見るべきものあり ④約二割(七月) ⑤技師長西大條覺氏 ⑥直營及び一部請負 ⑦昭和6年度 ⑧板橋町舊北豊島郡役所内に事務所在り省線板橋驛下車。 ⑨前橋市上水道工事 ⑩舊利根川筋の伏流を水源とす、集水暗渠より唧筒にて濾過池に送り淨水池に入る、唧筒にて配水塔に汲上げ自然流下給水す ⑪約二割(七月) ⑫技師長岡崎平三郎氏 ⑬直營及び請負 ⑭昭和4年 ⑮東京上野より汽車三時間半前橋驛下車前橋市役所 ⑯前橋驛より自動車30分にて阪東橋際の關東水力電氣會社作久發電所工事在り。 ⑰大阪市上水道擴張工事 ⑱急速濾過、鹽素殺菌法式施設 ⑲約三割(七月) ⑳大阪市役所水道部長島崎孝彥氏 ㉑直營及び請負 ㉒昭和3年 ㉓中之島大阪市役所 ㉔市内に都市計畫及び港灣其他各種工事在り。

東京市内大建築著名工事

㉕麹町區永田町新議院 ㉖日本の代表的大建築(工事畫報大正15年1月號参照) ㉗鐵骨工事、コンクリート工事、石材工事等に機械的大設備在り ㉘鐵骨工事を終り混凝土及び石積工事中 ㉙大藏省營繕管財局にては懸賞設計募集により案を執り同局工務課にて設計、工事主任は小島榮吉氏現場主任は肥塚照次氏 ㉚コンクリート工事全部直轄、他は部分的請負、現在工事は浦賀ドック、石材工事は中野喜三郎氏。 ㉛昭和6年 ㉜東京驛より自動車往復2回、時間40分 ㉝首相官邸、藤相官邸、文相官邸、參謀本部等在り。 ㉞丸ノ内八重洲町八重洲ビルディング ㉟耐震の鐵筋コンクリート構造上の設計に就て特種の新方式になる ㉟鐵骨のエレクション二ヶ月の迅速レコードコンクリート工事も迅速なもの ㉟鐵骨、鐵筋コンクリート工事を終り石材工事及び内部設備工事中 ㉛三菱地所部營繕課設計、工事監督は眞藤百利氏 ㉜大休組實費精算請負 ㉟昭和3年3月 ㉜東京驛より徒歩5分間 ㉞丸ビル、三菱銀行。 ㉟東京日本橋區駿河町三井本館 ㉟アメリカ式建築施工法により努めて機械力を利用す ㉟根堀はシ-

目下工事中の著名なるものを視察せんとする人の手引として本欄を設く、旅行の序に見るも良し、わざわざ視察に行く讀者には工事畫報社から御便宜を得らるゝ様に工事主任者へ御紹介を致しますから申込み下さい。

トパイアルにて締切り、スチームショベル使用、鐵骨混凝土、石材工事等に各機械設備を有す ㉘鐵骨工事は全部七階床上迄、コンクリート工事は七階の床迄完成花崗石積工事は三階迄、十月現在 ㉙設計はニューヨーク市トロウブリッヂ、エンドリビングストン建築事務所工事主任は Mr. John M. Parish 三井側の監督主任技師は倉橋豊吉氏 ㉚James Stewart and Company, Inc. の請負工事にて労力供給は清水組 ㉛昭和3年中 ㉜東京驛より徒歩10分間 ㉞三越吳服店階上より一日、正金銀行支店。

中學校建築著名工事

㉕麹町區富士見町(九段坂上)第一東京市立中學校 ㉖鐵骨コンクリート四階建、現代獨逸式 ㉗コンクリート型枠設備等 ㉘壺堀割栗地形、校舍主體鐵筋コンクリート工事、講堂及特別教室鐵筋コンクリート工事、地階共延坪2,353坪 ㉙設計及監督主任技師阪東義三氏、工事主任技師杉本常盤氏 ㉚安藤組 ㉛昭和2年10月中旬 ㉜市電九段坂上にて下車徒步5分 靖國神社、九段公園。 ㉖下谷區上野公園護國院跡(美術學校隣地) ㉗鐵骨コンクリート四階建近世式 ㉘コンクリート設備 ㉙第一中と同様、延坪2,411坪 ㉚設計監督主任技師阪東義三氏、工事主任技師中榮一徹氏 ㉚藤本組 ㉛昭和2年十二月 ㉜省線上野驛又は市電上野公園前下車、徒歩10分 ㉝上野公園、博物館、動物園少し離れて帝大圖書館の建築工事。

小學校建築著名工事

㉕京橋區木挽町文海小學校 ㉖近代式鐵骨鐵筋混凝土造り屋内體操場一階本館總三階建 ㉗混凝土施工設備 ㉘工程約六割 ㉙東京市土木局建築課技師原田俊之助氏設計、現場主任工事手佐藤宮雄 ㉚請負人神谷太一郎氏 ㉛本年十二月 ㉜京橋區木挽町八丁目遞信省燒跡省線新橋驛より徒歩10分 ㉟大震災による遞信省の棟瓦造建物の大殘骸を今だに見る。 ㉖深川區東森下町深川小學校 ㉗近代式鐵骨鐵筋混凝土造り屋内體操場一階本館總三階建 ㉘鐵筋混凝土工事にスラムブテストの合理的施工 ㉙工程約四割 ㉚東京市土木局建築課設計現場主任上田技手 ㉚請負人竹中工務店 ㉛昭和3年三月 ㉜東京驛より市電30分森下町下車 ㉖日本橋區篠崎町三丁目篠崎小學校 ㉗近代式屋内體操場鐵骨平屋建本館鐵筋混凝土總三階建 ㉘鐵筋コンクリート工事施工設備 ㉙工程約四割 ㉚東京市土木局建築課設計現場主任(區)高橋太郎氏 ㉚請負大倉土木會社 ㉛昭和3年二月 ㉜東京驛より市電30分土糠橋下車 ㉚清州橋工事、水天宮。